

【経緯】

- ・パシフィコ横浜が、猿島、横須賀美術館などの市内観光施設を視察した結果、**ガイドを含めて観光資源の質が高い**と感じ、MICEで来訪する**国内外の会議関係者にも、喜んでもらえるコンテンツを多く持っている**と評価をいただきました。
- ・今後、連携を深めることで、**誘客促進**や**新たなMICEプログラムの開発**をすることが、横須賀市、パシフィコ横浜にとって、有意義であるとお互いに意思確認をしたため、連携協定を締結する運びとなりました。

【連携イメージ】

横須賀市

国内外の広域かつ新たな客層の誘客
観光客・観光消費額の増大へ

協定締結により
連携強化

イメージ

- ・「横浜 ⇒ 横須賀」ツアーの催行・定番化
- ・新たなMICEプログラムの開発

パシフィコ横浜

「会議」＋「観光」による施設利用者の増大
国際機関・団体、学会等から
より選ばれる会議場へ

包括連携協定について 【協定の目的】



★ターゲットは、パシフィコ横浜に会議・イベント等で集まる**全国からの来訪者、国際会議の海外参加者**など

【横須賀市】

目的	取り組み内容
<ul style="list-style-type: none">観光客、観光消費額の増大国内外に向けた魅力の発信	<ul style="list-style-type: none">パシフィコ横浜に訪れた人を誘客できる今まで来訪機会が無かった人に対して、横須賀を体験してもらえる（潜在層の発掘）

【パシフィコ横浜】

目的	取り組み内容
<ul style="list-style-type: none">選ばれる会議場になるため、同業他社との差別化MICE誘致に向けた特別プログラムの造成	<ul style="list-style-type: none">特別な体験が付与された会議の開催ができる（付加価値の提供）会議主催者の要望に合わせて、横須賀ならではの特別プログラムの造成ができる

【 MICEとは 】 4つの頭文字を使ったビジネスイベントの総称

- 1 企業等の会議（**M**eeting）
- 2 企業等の行う報奨・研修旅行＝インセンティブ旅行（**I**ncentive Travel）
- 3 国際機関・団体、学会等が行う国際会議（**C**onvention）
- 4 展示会イベント（**E**xhibition/**E**vent）

【 MICEによる効果】

国内外から多くの参加者が会場・地域に集まるため、主催する団体や企業のみならず、関連企業や団体、開催地域に大きな経済効果を生み出します。

⇒**会場近辺の交通機関、ホテル等宿泊施設、レストラン、イベント開催に必要な商品の購入やレンタル（飲食、機材、備品等）などの需要が発生**

【 MICEと観光の違い】

一般的な観光と異なり、MICEはグローバル企業や学術系団体の関係者、その家族が世界各地から訪れるため、大型団体となるケースが多いのが特徴です。

このため、MICEの企画運営には、コンベンションセンターやホテル、イベント企画会社等による専門的なサービス(おもてなし)が求められます。

⇒**一般的な観光より高単価かつ大規模な客層**

【パシフィコ横浜の実績】

- ・年間来場者数 = **約400万人**
- ・年間会議件数 = **約1,000件**
- ・国際会議開催件数 = **国内MICE施設で20年連続首位**

【パシフィコ横浜の施設概要】 日本最大級の複合コンベンション施設

施設名称	サイズ	特徴・利用目的
国立大ホール	5,000席	東日本唯一の国立国際会議場
会議センター	50室	1,000席の劇場型ホールあり・学術会議、シンポジウム等
展示ホール	20,000m ²	展示会、イベント、運動会、大規模パーティー
アネックスホール	1,350m ²	6つの空間に分割可能・セミナー、レセプション、展示会
ノース	6,300m ²	大小42室の会議室を有する大型多目的ホール
ヨコハマ グランド インター コンチネンタル ホテル	600客室 飲食8店舗	ラグジュアリーホテル さまざまな規模の会議、パーティーに対応したスペースあり



写真左 : 第50回アジア開発銀行
年次総会 (2017年)

写真中央 : 第7回 アフリカ開発会
議 (2019年)

写真右 : 第5回 横浜グローバル
MICEフォーラム (2023年)

包括連携協定について 【具体的な取り組み内容】

★具体的な取り組みとして、2種類のツアーを造成する予定

【ツアー①】

パシフィコ横浜利用者が気軽に参加できる
オプションツアー
(申込制)

パシフィコ横浜利用者が、会議期間中の空き時間を利用して、個別に申込み（募集型ツアー）

【ツアーイメージ】

地域特性を生かした海上交通などで、横浜⇔横須賀を移動しながら、既存の観光拠点を体験
・軍港めぐり ・猿島 ・浦賀ドック ・記念艦三笠など

【募集方法】

会場手配時に参加者へ紹介・パシフィコHPなど

【目標】

横浜⇔横須賀のツアー一定番化による誘客促進

【実施案】

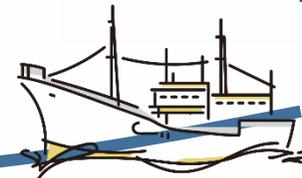
パシフィコ横浜



浦賀ドック



猿島



★具体的な取り組みとして、2種類のツアーを造成する予定

【ツアー②】

会議主催者の
要望に応えた
インセンティブツアー
(特別プログラム)

数年先を見据えたMICE誘致活動の一環として、
会議主催者の要望に応えたインセンティブツアーを造成

【ツアーイメージ】

横須賀ならではの特別な体験として、極上なロケーション
での懇親会の開催、地域事業者・研究機関等との交流

【募集方法】

会議誘致者によるセールス

【目標】

特別プログラムによる会議場の高付加価値化 (選ばれる会議場へ)

【実施案】 ※今後要調整

- ・猿島 (無人島レストラン)
- ・横須賀美術館 (ナイトミュージアム) など



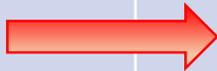
※ユニークベニュー…

歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、
会議・レセプションを開催することで、
特別感や地域特性を演出できる会場のことを
指し、会議誘致に大きな効果を発揮する。
(日本政府観光局HPより)

包括連携協定について【今後のスケジュール】

【現在までのスケジュールと今後の予定】

R6年

		~10月	11月	12月	1月	2月	協定締結以降
①	実績 視察ツアー企画						
	視察ツアー催行 (4回)	9/18 猿島 ★	10/7 美術館・浦賀ドック ★	11/1 YRP ★		2/14 有識者体験会 ★	
②	協定書の策定準備						
	協定書の締結				1/25 ★		
③	オプションツアー催行						R6年 GW~開始 
	インセンティブツアー誘致						協定締結後~ 